

# 中部地方整備局コンプライアンス・アドバイザー委員会 議事概要（平成24年度第1回）

## 1. 日時及び場所

- (1) 日時 平成24年12月27日（木）  
13:30～15:00
- (2) 場所 中部地方整備局（名古屋合同庁舎第2号館）  
6階中会議室

## 2. 中部地方整備局コンプライアンス・アドバイザー委員

委員長	熊田 均	弁護士
委員長代理	和田 肇	名古屋大学大学院教授（御欠席）
委員	加藤 明司	公認会計士
委員	住田 正夫	弁護士
委員	田島 暁	中日新聞客員

## 3. 議事概要

- (1) 委員長の選出及び委員長代理の指名  
委員会の開催にあたり、委員の互選により委員長に熊田委員が選出され、委員長が和田委員を委員長代理に指名しました。
- (2) 平成24年度中部地方整備局コンプライアンス推進計画について

各委員からの主な意見

- ・高知県内の入札談合事案に係る原因、背景を明らかにした上で、必要な対策を検討し、今後の推進計画に反映させることが極めて重要。
- ・不祥事が発生しにくいシステムが必要。また、万が一発生した場合にも早期に発見し、早期に対応できるようにすることが重要。
- ・研修やコンプライアンスミーティングの取組に加え、出前講習やeラーニングの取組は、全職員が参加しやすい点で有効と考える。  
さらに間違いやすいものをみつけて、職員教育につなげるなど色々な方法で職員の意識改革を更に進めて欲しい。
- ・内部通報制度は重要。外部窓口を使いやすくするなど一層の工夫をすべき。
- ・セクハラ対策など発注者綱紀以外のコンプライアンスも重要。